

〔資料〕

毎日新聞社・埼玉大学社会調査研究センター 共同時事世論調査「日本の世論 2023」

毎日新聞社と埼玉大学社会調査研究センターは、2023年10月中旬から12月上旬にかけて、時事問題に関する全国世論調査「日本の世論 2023」を共同で実施した。

今年の調査では、少子高齢化や災害、戦争など社会を覆う不安の要因に着目し世論の現状を探った。調査は全国240地点の選挙人名簿から無作為抽出した2,400人を対象に郵送法で実施し、1,265人から有効回答を得た。調査の質問票と単純集計結果、および継続質問に関する経年の推移は、後掲の一覧を参照されたい。

今回の調査で採用したトピック・イシューへの回答結果では、新型コロナウイルスの感染拡大前と比べて自分自身の生活が「変わった」が55%、「変わっていない」が42%だった。「変わった」と回答した人に、何が変わったかを複数回答で選んでもらったところ、「人と会う機会が減った」が59%（全体の32%）、「出かけることが少なくなった」が57%（同31%）と上位を占めた。今後も感染症の世界的な流行（パンデミック）に襲われる不安を「感じる」が66%、「感じない」は13%だった。18～29歳では「感じる」が49%だったのに対して、30代以上では6割を越え、60代では77%にのぼり、若年層と中高年層間の相違が大きかった。加えて、地球温暖化とパリ五輪質問についても、年代差が顕著だった。例えば、オリ・パラへのロシア選手の参加を「認めてもよい」の比率は、18～29歳の66%から、30代=52%、40代=48%、50代=42%、60代=33%、70歳以上=27%まで、明確な「若高―老低」型を示しており、約40ポイントの差は全質問回答中最大であった。

2013年開始の本調査で採用する継続質問のうち、生活満足感および階層意識に関して、「全く満足していない」と「下の下」が初めて二ケタの10%を記録した。加えて、生活満足感の「全く」+「あまり」の「不満」派の比率は、岸田政権が発足した21年以降34%、42%（22年）、44%（23年）に、「下の下」+「下の下」の「下流」意識も、29%（21年）、33%（22年）、34%（23年）へと、それぞれ増加傾向を示している。

とりわけ、18～29歳の若年層において、「下の下」は17%、「全く満足していない」が13%と全年代の中で最も高い値を示した。「全く」+「あまり」の生活「不満」派は、若年層をはじめ全年代で4割以上を占め、「下の下」+「下の下」の下流意識も、18～29歳と70歳以上の38%を最高に、すべての年代で3割以上を占めた。

一方、世帯をめぐる経済状況に関しては、「年収」の300万円未満が昨年の32%から26%へと6ポイント減少し、初めて3割を下回った。500万円未満でも、昨年の60%からこれまで最も低い52%に減少している。「住居」の形態は、賃貸が調査を開始した13年以降初めて2割を切る18%に低下し、持ち家が76%と大多数を占めている。

自分に対する直感的なマイナス評価、いわば、主観的喪失感が、若年層を中心に広がりつつあるのかもしれない。となりの芝生を気にする心性は、この先、何に向かうのか。何に向けられるのだろうか。

なお、本調査では毎年「寄付型」を採用している。「寄付型」とは、回答者に謝礼（500円の図書カード）を受け取るか、謝礼相当分を社会事業団に寄付するかを選択してもらう仕組みで、寄付先は「あしなが育英会」、「日本赤十字社」、「毎日新聞東京社会事業団」の3団体から選んでもらった。回答者1,265人のうち、637人が寄付を選んだ。寄付を選ばなかった628人には図書カードを贈った（後掲の「寄付報告者」も併せて参照されたい）。

（調査の方法）

全国240地点の選挙人名簿から層別2段無作為抽出法で選んだ2,400人を対象に、2023年10月中旬から12月上旬にかけて郵送法で実施した。スマートフォンによるインターネット回答も受け付けた。有効回答数は1,265（有効回答率53%）、内訳は郵送923、インターネット342。

（文責：松本 正生）

時事問題調査「日本の世論 2023」(寄付つき)

毎日新聞社は、埼玉大学社会調査研究センターと共同で毎年、暮らしや価値観の変化などについて世論調査を実施しています。

全国の選挙人名簿から、選挙管理委員会の承認を得て無作為に2400人の方を選びましたところ、あなたにご協力をお願いすることになりました。**必ず封筒の宛名のご本人がお答えください。**

ご回答は統計的に処理し、「賛成〇%」のような形で分析しますので、お名前や回答内容が外部に出ることはありません。個人情報、調査終了後速やかに廃棄します。

11月2日(木)までに同封の封筒(切手不要)でご返送ください。

この調査はスマートフォンでもご回答いただけます。

QRコードを読み取って
アクセスしてください。

<お問い合わせ>

社会調査研究センター

E-mail : yoron2023@ssrc.jp

Tel : 048-858-3751 (平日 10:00-17:00)

当てはまる番号に○をおつけください。

問1 あなたは岸田内閣を支持しますか、支持しませんか、それとも関心がありませんか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|----------|-----|
| 1. 支持する | 24% |
| 2. 支持しない | 51% |
| 3. 関心がない | 24% |

問2 あなたはどの政党を支持していますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 自民党 | 29% |
| 2. 立憲民主党 | 8% |
| 3. 日本維新の会 | 9% |
| 4. 公明党 | 3% |
| 5. 共産党 | 3% |
| 6. 国民民主党 | 2% |
| 7. れいわ新選組 | 2% |
| 8. 社民党 | 0% |
| 9. 政治家女子48党 | 0% |
| 10. 参政党 | 1% |
| 11. その他の政治団体 | 1% |
| 12. 支持政党はない | 42% |

問3 あなたは今の生活に満足していますか。

(1つだけ番号に○)

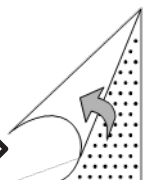
- | | |
|---------------|-----|
| 1. 大いに満足している | 5% |
| 2. ある程度満足している | 51% |
| 3. あまり満足していない | 34% |
| 4. 全く満足していない | 10% |

問4 今の日本社会を以下に挙げる5つの層に分けたとすると、あなた自身はどれに入るとお考えですか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|----------|-----|
| 1. 上 | 1% |
| 2. 中の上 | 16% |
| 3. 中の下 | 38% |
| 4. 下の上 | 24% |
| 5. 下の下 | 10% |
| 6. わからない | 10% |

次のページの間5にお進みください



問5 あなたは、自分の親世代よりも、豊かな生活を送っていると思いますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 思う | 37% |
| 2. 思わない | 36% |
| 3. どちらとも言えない | 24% |

問6 10年後の日本は今より住みやすい国になっていると思いますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|----------|-----|
| 1. 思う | 5% |
| 2. 思わない | 69% |
| 3. わからない | 22% |

問7 あなたが今、最も不安に思うことは何ですか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|-------------|-----|
| 1. 老後の生活 | 38% |
| 2. 自分や家族の健康 | 18% |
| 3. 就職や雇用 | 4% |
| 4. 出産や子育て | 5% |
| 5. 地震などの災害 | 9% |
| 6. テロや戦争 | 11% |
| 7. 景気 | 8% |
| 8. その他 [] | 3% |

新型コロナ感染拡大から3年以上になります。

問8 新型コロナウイルスの感染拡大前と比べて、あなたの生活は変わりましたか。(1つだけ番号に○)

- | | |
|------------|-----|
| 1. 変わった | 55% |
| 2. 変わっていない | 42% |

→「1. 変わった」と答えた方にお尋ねします。

問8a あなたの生活について当てはまるものを選んでください。(いくつでも番号に○)

- | | |
|------------------|-----|
| 1. 出かけることが少なくなった | 57% |
| 2. 人と会う機会が減った | 59% |
| 3. 生活が苦しくなった | 24% |
| 4. 家族と過ごす時間が増えた | 17% |
| 5. 趣味に費やす時間が増えた | 10% |
| 6. その他 [] | 8% |

問9 あなたは、日本政府によるこの間の新型コロナ対応を評価しますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|-------------|-----|
| 1. 高く評価する | 5% |
| 2. ある程度評価する | 54% |
| 3. あまり評価しない | 28% |
| 4. 全く評価しない | 9% |

問10 あなたは、今後も感染症の世界的な流行(パンデミック)に襲われる不安を感じますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|----------|-----|
| 1. 感じる | 66% |
| 2. 感じない | 13% |
| 3. わからない | 17% |

物価高が続いています。

問11 物価高があなたの生活に与える影響は深刻だと思えますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|-------------|-----|
| 1. 深刻だと思う | 80% |
| 2. 深刻とは思わない | 11% |
| 3. わからない | 5% |

問12 あなたは、政府の物価対策を評価しますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|----------|-----|
| 1. 評価する | 7% |
| 2. 評価しない | 69% |
| 3. わからない | 21% |

問13 日本の物価高については、世界的な資源・食料価格の高騰に加えて、円安が生産コストを押し上げていることが原因とされています。10年にわたる大規模な金融緩和によって円安に誘導してきた「アベノミクス」について、あなたの評価に近いものを選んでください。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|--------------------|-----|
| 1. 評価する | 6% |
| 2. 評価はするが、もう見直すべきだ | 39% |
| 3. 評価しない | 32% |
| 4. わからない | 20% |

今年の夏は記録的な猛暑でした。

問 14 地球温暖化があなたの生活に与える影響は深刻だと思いますか。(1つだけ番号に○)

- | | |
|-------------|-----|
| 1. 深刻だと思う | 76% |
| 2. 深刻とは思わない | 10% |
| 3. わからない | 10% |

問 15 あなたは、ご自身の生活の中で地球温暖化対策に取り組んでいますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|----------------|-----|
| 1. 大いに取り組んでいる | 3% |
| 2. ある程度取り組んでいる | 48% |
| 3. あまり取り組んでいない | 38% |
| 4. 全く取り組んでいない | 8% |

問 16 あなたは、選挙で投票する際に、地球温暖化に関する政党や候補者の主張を重視しますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|----------|-----|
| 1. 重視する | 32% |
| 2. 重視しない | 33% |
| 3. わからない | 31% |

災害リスクについてお尋ねします。

問 17 あなたは、大きな地震や集中豪雨などの災害に襲われる不安を感じますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|----------|-----|
| 1. 感じる | 78% |
| 2. 感じない | 12% |
| 3. わからない | 6% |

問 18 あなたは、ご自身の生活の中で災害への備えをしていますか。あなたが準備しているものを選んでください。(いくつでも番号に○)

- | | |
|-----------------------|-----|
| 1. 非常食などの防災グッズ | 44% |
| 2. 緊急避難時に持ち出す貴重品袋 | 25% |
| 3. 近所の避難所・避難場所の確認 | 51% |
| 4. 緊急時の家族との連絡方法 | 33% |
| 5. 防災訓練への参加 | 15% |
| 6. その他 [] | 2% |
| 7. 何もしていない | 17% |

ロシアによるウクライナ侵攻が続いています。

問 19 日本政府によるウクライナ支援について、あなたの考えに近いものを選んでください。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|------------------------|-----|
| 1. 支援を強化し、武器も供与すべきだ | 8% |
| 2. 支援は強化すべきだが、武器供与には反対 | 57% |
| 3. 支援を強化する必要はない | 15% |
| 4. ロシアを支援すべきだ | 0% |
| 5. わからない | 15% |

問 20 来年、パリで開かれるオリンピック・パラリンピックへのロシア選手の出場について、あなたは、認めてもよいと思いますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 認めてもよい | 40% |
| 2. 認めるべきではない | 34% |
| 3. わからない | 22% |

問 21 あなたは、世界のどこかで核兵器が使用される恐怖を感じますか。

(1つだけ番号に○)

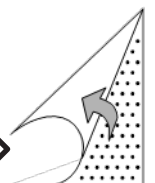
- | | |
|----------|-----|
| 1. 感じる | 80% |
| 2. 感じない | 7% |
| 3. わからない | 9% |

問 22 あなたは、日本が核戦争に巻き込まれる恐怖を感じますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|----------|-----|
| 1. 感じる | 67% |
| 2. 感じない | 13% |
| 3. わからない | 17% |

次のページの間 23 にお進みください



日本の外交についてお尋ねします。

問 23 米国、中国、韓国、ロシア各国との関係についてお尋ねします。

a) 4つの国に対し、どの程度「親しみ」を感じますか。それぞれの国について5点満点でお答えください。(それぞれ1つだけ数字に○)

	米国	中国	韓国	ロシア
感じる	5	5	5	5
↑	4	4	4	4
	3	3	3	3
↓	2	2	2	2
感じない	1	1	1	1

米国 3.7 中国 1.8 韓国 2.6 ロシア 1.4

b) 4つの国と日本との10年後の関係は、現在と比べてどう変化していると思いますか。それぞれの国について5点満点でお答えください。

(それぞれ1つだけ数字に○)

	米国	中国	韓国	ロシア
良くなっている	5	5	5	5
↑	4	4	4	4
	3	3	3	3
↓	2	2	2	2
悪くなっている	1	1	1	1

米国 3.5 中国 2.1 韓国 2.8 ロシア 1.8

問 24 米国と中国の対立が激しくなっています。日本はどのような外交姿勢を取るべきだと思いますか。あなたの考えに近いものを選んでください。

(1つだけ番号に○)

1. 米国など民主主義諸国との連携を強め、中国とは厳しく対峙(たいじ)すべきだ 13%
2. 米国など民主主義諸国との連携を強めつつ、中国とは対話を通じて安定的関係を構築すべき 61%
3. 米中間で中立の姿勢を取るべきだ 13%
4. 米国より中国との関係を強化すべきだ 1%
5. わからない 12%

日本の少子高齢化についてお尋ねします。

問 25 日本で少子化が深刻になっている原因について、あなたの考えに近いものを選んでください。

(いくつでも番号に○)

1. 経済の停滞と非正規雇用の増加によって若い世代が将来の見通しを立てづらくなっている 68%
2. 選択的夫婦別姓の導入や男女格差の是正など、共働き社会の基盤となるジェンダー平等施策が遅れている 18%
3. 子育てと教育にお金がかかり過ぎる 65%
4. 政府予算の配分が高齢者に偏っている 26%
5. 家庭より個人を優先する社会になった 26%
6. その他 [] 6%

問 26 岸田文雄首相は今年1月の年頭記者会見で「異次元の少子化対策に挑戦する」と表明し、6月に「こども未来戦略方針」を決定しました。あなたは、岸田政権の取り組みによって日本の少子化に歯止めがかかることを期待しますか。

(1つだけ番号に○)

1. 期待する 4%
2. 期待はするが、難しいと思う 47%
3. 期待しない 42%
4. わからない 7%

問 27 少子高齢化によって労働人口が減少し、各種産業で人手不足が問題になっています。人手不足への対策について、あなたの考えに近いものを選んでください。

(いくつでも番号に○)

1. もっと高齢者に働いてもらう 47%
2. 外国人労働者を増やす 28%
3. AIなど最新技術を活用し省力化を進める 58%
4. 経済が縮小し、各種サービスが低下してもやむをえない 16%
5. その他 [] 10%

問28 少子高齢化に伴う介護需要の増大が社会問題化しています。現在、あなたのご家族で介護を必要としている方がおられますか。

(いくつでも番号に○)

- 1. 自分や配偶者の祖父母 6%
- 2. 自分や配偶者の父母 16%
- 3. 自分や配偶者のきょうだい 2%
- 4. 自分 6%
- 5. 配偶者 4%
- 6. 子や孫 2%
- 7. その他 [] 2%
- 8. いない 66%

問29 近い将来、介護が必要になるかもしれないとあなたが心配している方はおられますか。

(いくつでも番号に○)

- 1. 自分や配偶者の祖父母 8%
- 2. 自分や配偶者の父母 43%
- 3. 自分や配偶者のきょうだい 7%
- 4. 自分 38%
- 5. 配偶者 27%
- 6. 子や孫 3%
- 7. その他 [] 2%
- 8. いない 12%

問30 少子高齢化の進む日本の医療・介護・年金制度には、将来にわたる持続可能性が確保されていると思えますか。医療・介護・年金のそれぞれについてどの程度信頼できるか、5点満点でお答えください。

(それぞれ1つだけ数字に○)

	医療	介護	年金
信頼できる	5	5	5
↑	4	4	4
	3	3	3
↓	2	2	2
信頼できない	1	1	1

医療 3.3 介護 2.7 年金 2.1

岸田首相の就任から2年がたちました。

問31 岸田政権2年間の取り組みで、あなたが評価しているものを選んでください。

(いくつでも番号に○)

- 1. G7広島サミットなどの外交政策 24%
- 2. 防衛費増額などの安全保障政策 13%
- 3. こども家庭庁創設などの少子化対策 15%
- 4. 「全世代型」を掲げた社会保障政策 5%
- 5. 原発再稼働などのエネルギー政策 11%
- 6. 原発事故処理水の海洋放出などの震災復興政策 19%
- 7. 新型コロナウイルス対策 20%
- 8. 「新しい資本主義」を掲げた経済政策 2%
- 9. 景気対策 4%
- 10. 物価対策 5%
- 11. 外国人に対する入国管理政策 4%
- 12. マイナンバーカードなど行政のデジタル化 13%
- 13. 旧統一教会問題など政権不祥事への対応 18%
- 14. その他 1%
- 15. 評価できる取り組みはない 25%
- 16. わからない 16%

問32 岸田首相は来年9月に予定されている自民党総裁選挙までに憲法改正を行う意欲を示しています。あなたは、岸田政権下の憲法改正に期待しますか。

(1つだけ番号に○)

- 1. 期待する 17%
- 2. 期待しない 55%
- 3. わからない 28%

「1. 期待する」と答えた方にお尋ねします。

問32a 自民党は4項目の憲法改正を主張しています。あなたが岸田政権に期待する憲法改正項目を選んでください。(いくつでも番号に○)

- 1. 自衛隊の明記 65%
- 2. 緊急事態条項の整備 59%
- 3. 参議院の合区解消 16%
- 4. 教育環境の充実 49%
- 5. その他 [] 3%

次のページの間33にお進みください

問33 今、衆議院選挙が行われたら、あなたは比例代表でどの政党に投票しますか。

(1つだけ番号に○)

1. 自民党	26%
2. 立憲民主党	9%
3. 日本維新の会	12%
4. 公明党	4%
5. 共産党	4%
6. 国民民主党	3%
7. れいわ新選組	2%
8. 社民党	1%
9. 政治家女子48党	0%
10. 参政党	1%
11. その他の政治団体	2%
12. わからない	33%

◆最後に、今回の調査結果を統計的に処理するためにいくつかお伺いします。

F1 あなたの性別をお答えください。

(1つだけ番号に○)

1. 男性	49%
2. 女性	49%
3. 答えない	2%

F2 あなたの年齢をお答えください。

(1つだけ番号に○)

1. 18・19歳	0%	6. 60代	18%
2. 20代	8%	7. 70代	19%
3. 30代	11%	8. 80代	8%
4. 40代	15%	9. 90歳以上	2%
5. 50代	18%		

F3 あなたのご職業を教えてください。

(1つだけ番号に○)

1. お勤め(正規雇用)	33%
2. お勤め(非正規雇用)	15%
3. 自営・フリーランス	9%
4. 主婦・主夫	12%
5. 学生	2%
6. 無職	22%
7. その他 []	3%

F4 あなたのご自宅にある通信・通話・情報機器はどれですか。(いくつでも番号に○)

1. 固定電話	63%
2. 携帯電話(スマホ)	88%
3. 携帯電話(ガラケー)	9%
4. タブレット	29%
5. パソコン	54%

F5 あなたは、自宅から電話をかける時、主に固定電話を使いますか、携帯電話を使いますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|------------|-----|
| 1. 固定電話 | 14% |
| 2. 携帯電話 | 79% |
| 3. 電話をかけない | 3% |

F6 あなたはふだん、何台の携帯電話を持ち歩いていますか。勤務先などから支給された携帯電話があれば、それも台数に含めてください。

(□の中に数字を記入)

1.1 台

F7 あなたはふだん、国内外のニュースを何で確認しますか。(いくつでも番号に○)

- | | |
|------------|-----|
| 1. 新聞・雑誌 | 40% |
| 2. テレビ | 74% |
| 3. インターネット | 63% |
| 4. その他 [] | 2% |

→ 「3. インターネット」と答えた方にお尋ねします。

F7a どのようなサイトやアプリでニュースを確認しますか。

(いくつでも番号に○)

- | | |
|-------------------------|-----|
| 1. ヤフーなどのポータルサイト・アプリ | 54% |
| 2. X (旧 Twitter) | 34% |
| 3. LINEニュース | 59% |
| 4. 新聞社やテレビ局のニュースサイト・アプリ | 24% |
| 5. その他 [] | 2% |

F8 あなたにはお子さんがいますか。

(1つだけ番号に○)

- | | |
|--------|-----|
| 1. いる | 70% |
| 2. いない | 26% |

F9 あなたの世帯の合計年収(昨年1年間分)についてお答えください。(1つだけ番号に○)

- | | |
|---------------------|-----|
| 1. 300万円未満 | 26% |
| 2. 300万円以上、500万円未満 | 26% |
| 3. 500万円以上、800万円未満 | 24% |
| 4. 800万円以上、1000万円未満 | 9% |
| 5. 1000万円以上 | 9% |

F10 あなたのお住まいの形態についてお答えください。(1つだけ番号に○)

- | | |
|------------|-----|
| 1. 賃貸 | 18% |
| 2. 持ち家 | 76% |
| 3. その他 [] | 3% |

F11 あなたが最後に在籍した(または今、在籍している)学校を選んでください。(1つだけ番号に○)

- | | |
|---------------|-----|
| 1. 中学校 | 7% |
| 2. 高校 | 35% |
| 3. 高専・短大・専修学校 | 20% |
| 4. 大学 | 30% |
| 5. 大学院 | 4% |
| 6. わからない | 0% |

F12 あなたの世帯は、どれにあてはまりますか。(1つだけ番号に○)

- | | |
|-----------------|-----|
| 1. 1人世帯 | 14% |
| 2. 1世代世帯(夫婦のみ) | 26% |
| 3. 2世代世帯(親と子) | 46% |
| 4. 3世代世帯(親と子と孫) | 7% |
| 5. その他の世帯 [] | 2% |
| 6. わからない | 1% |

次のページにお進みください



この調査にお答えいただいた方には謝礼として500円の図書カードをお送りします。図書カードを受け取る代わりに、その500円を社会事業団体に寄付することもできます。寄付は毎日新聞社が代行しますので、ご希望の寄付先を選んでください。

(1つだけ番号に○)

1. あしなが育英会 30%

病気や災害、自死などで親を亡くした子どもたちや、障がいなどで親が働けない家庭の子どもたちを、奨学金、教育支援、心のケアで支える民間非営利団体です。

2. 日本赤十字社 13%

国内外の人々の命と健康・尊厳を守るため、災害救護や緊急支援、救急法などの講習普及、医療・献血・社会福祉事業など幅広い活動をしています。

3. 毎日新聞東京社会事業団 7%

児童・医療・心身障害者福祉のほか、災害救援金、海外難民救援金、小児がん征圧募金、毎日希望奨学金などの募金・助成活動をしています。

4. 寄付ではなく謝礼 40%

ご協力ありがとうございました。

こちらからお送りした郵便物の宛名のお名前・ご住所に間違いや部屋番号の抜けなどはありませんでしたか。後日、お礼状をお送りする際に失礼のないよう、修正すべき点がございましたらご記入ください。

この回答用紙は、**11月2日(木)**までに同封の封筒(切手不要)でご返送ください。

ご意見、ご要望などがありましたら、こちらにご記入ください。

時事問題世論調査「日本の世論」経年(2013~2023)結果

表の数値は%、■は調査時に選択肢がなかったもの

問 あなたは岸田内閣を支持しますか、支持しませんか、それとも関心がありませんか。(一つだけ番号に○)

	2021年	2022年	2023年
1 支持する	49	31	24
2 支持しない	23	45	51
3 関心がない	27	23	24
無回答	2	1	1

問 あなたは今の生活に満足していますか。(一つだけ番号に○)

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年
1 大いに満足している	5	7	4	4	4	7	5	5	3	5
2 ある程度満足している	60	58	58	58	61	65	62	60	54	51
3 あまり満足していない	27	28	29	30	29	22	26	28	33	34
4 全く満足していない	7	7	8	7	6	5	7	6	9	10
無回答	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0

問 今の日本社会を以下に挙げる5つの層に分けたとすると、あなた自身はどれに入りますか。

(一つだけ番号に○)

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年
1 上	2	1	1	1	1	1	1	1	1
2 中の上	18	19	17	18	21	19	19	16	16
3 中の下	41	37	37	40	37	41	41	36	38
4 下の上	23	24	23	22	21	22	22	26	24
5 下の下	5	6	7	7	7	6	7	7	10
6 わからない	10	10	12	9	13	10	10	13	10
無回答	2	3	3	2	1	0	1	1	1

問 10年後の日本は今より住みやすい国になっていると思いますか。(一つだけ番号に○)

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年
1 思う	10	9	10	8	9	14	9	10	9	5
2 思わない	62	67	59	61	60	56	65	60	63	69
3 わからない	27	23	31	30	29	29	25	29	28	22
無回答	1	2	1	1	1	1	1	1	1	4

問 あなたが今、最も不安に思うことは何ですか。(一つだけ番号に○)

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年
1 老後の生活	44	43	38	41	37	35	38
2 自分や家族の健康	23	22	31	19	22	20	18
3 就職や雇用	6	5	6	4	4	4	4
4 出産や子育て	3	4	4	4	3	4	5
5 地震などの災害	11	8	14	18	16	10	9
6 テロや戦争	5	11	2	4	4	13	11
7 景気	■	■	■	6	8	11	8
8 その他	3	3	3	3	3	2	3
無回答	4	3	3	2	2	1	5

問 米国、中国、韓国、ロシア各国との関係についてお尋ねします。

a) 4つの国に対し、どの程度「親しみ」を感じますか。それぞれの国について5点満点でお答えください。
(それぞれ1つだけ数字に○)

	親しみを感じない ←					→ 親しみを感じる	
	1	2	3	4	5	無回答	平均値
2014米国	3	6	32	33	23	3	3.7
2015米国	3	6	29	36	23	3	3.7
2016米国	6	6	29	34	20	4	3.6
2017米国	6	7	36	36	11	3	3.4
2018米国	8	12	36	29	12	3	3.2
2019米国	4	9	38	35	12	2	3.4
2021米国	3	4	25	40	25	3	3.8
2022米国	2	4	23	42	27	2	3.9
2023米国	3	5	25	42	24	1	3.7
	(%)						
2014中国	51	27	13	3	2	4	1.7
2015中国	48	27	16	3	1	5	1.8
2016中国	49	27	15	3	1	5	1.7
2017中国	42	31	19	3	1	4	1.9
2018中国	39	32	20	3	1	4	1.9
2019中国	33	33	36	5	1	3	2.1
2021中国	41	29	19	5	1	4	1.9
2022中国	38	33	20	5	1	3	1.9
2023中国	43	30	17	5	1	3	1.8
	(%)						
2014韓国	38	28	20	7	3	4	2
2015韓国	34	29	23	7	2	5	2.1
2016韓国	29	28	27	8	3	5	2.2
2017韓国	34	28	24	7	2	4	2.1
2018韓国	33	29	23	7	3	4	2.1
2019韓国	42	27	20	5	2	3	1.9
2021韓国	31	24	26	11	4	4	2.3
2022韓国	23	28	29	13	3	3	2.4
2023韓国	18	21	36	16	6	3	2.6
	(%)						
2014ロシア	35	36	20	4	1	4	2
2015ロシア	39	35	18	2	1	5	1.8
2016ロシア	41	32	18	3	1	6	1.8
2017ロシア	41	32	19	3	1	5	1.8
2018ロシア	42	33	17	2	1	4	1.8
2019ロシア	36	34	23	3	1	3	1.9
2021ロシア	39	34	20	3	1	4	1.9
2022ロシア	65	22	8	1	0	3	1.4
2023ロシア	66	21	9	1	1	3	1.4
	(%)						

b) 4つの国と日本との10年後の関係は、現在と比べてどう変化していると思いますか。それぞれの国について5点満点でお答えください。(それぞれ1つだけ数字に○)

	悪くなっている ←					→ 良くなっている	
	1	2	3	4	5	無回答	平均値
2014米国	2	7	45	28	15	4	3.5
2015米国	2	7	46	26	14	5	3.5
2016米国	4	10	44	25	12	5	3.3
2017米国	4	8	46	26	10	5	3.3
2018米国	5	12	44	26	9	5	3.2
2019米国	3	9	47	27	10	3	3.3
2021米国	2	3	36	35	20	3	3.7
2022米国	2	4	40	31	19	3	3.6
2023米国	3	5	39	32	19	2	3.5
	(%)						
2014中国	26	34	28	5	1	5	2.2
2015中国	26	32	29	6	1	6	2.2
2016中国	31	29	28	5	1	6	2.1
2017中国	25	26	36	6	1	5	2.3
2018中国	20	28	35	10	2	5	2.4
2019中国	18	28	39	10	1	3	2.5
2021中国	27	27	32	7	2	4	2.3
2022中国	29	29	31	6	1	3	2.2
2023中国	30	29	31	6	2	3	2.1
	(%)						
2014韓国	23	32	31	7	2	5	2.3
2015韓国	20	30	34	9	1	6	2.4
2016韓国	20	25	38	9	2	6	2.4
2017韓国	22	25	38	7	2	5	2.4
2018韓国	21	24	36	10	3	5	2.5
2019韓国	30	28	29	9	1	4	2.2
2021韓国	26	22	33	11	3	4	2.4
2022韓国	16	22	38	16	4	3	2.7
2023韓国	13	17	42	19	7	3	2.8
	(%)						
2014ロシア	12	32	42	8	2	6	2.5
2015ロシア	17	29	42	5	1	6	2.4
2016ロシア	17	29	38	9	2	6	2.5
2017ロシア	19	26	42	6	1	5	2.4
2018ロシア	19	29	37	7	2	5	2.4
2019ロシア	17	29	42	7	1	4	2.4
2021ロシア	21	26	42	5	2	5	2.4
2022ロシア	50	25	19	2	1	4	1.7
2023ロシア	45	29	20	3	1	3	1.8
	(%)						

F あなたの世帯の合計年収(昨年1年間分)についてお答えください。(1つだけ番号に○)

	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年
1 300万円未満	30	30	30	30	32	26
2 300万円以上、500万円未満	28	30	29	27	28	26
3 500万円以上、800万円未満	24	20	21	21	19	24
4 800万円以上、1000万円未満	6	7	7	9	8	9
5 1000万円以上	8	9	10	9	9	9
無回答	4	4	3	3	4	5

F あなたのお住まいの形態についてお答えください。(1つだけ番号に○)

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年
1 賃貸	22	21	22	22	21	20	21	20	20	18
2 持ち家	75	74	75	74	75	75	75	76	77	76
3 それ以外	3	2	3	4	4	3	3	3	2	3
無回答	0	2	1	1	1	2	1	1	1	3

寄付報告書

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびは、毎日新聞社と埼玉大学社会調査研究センターが実施した世論調査「日本の世論 2023」にご協力いただき、誠にありがとうございました。調査結果を 2023 年 12 月 27 日（水）の毎日新聞朝刊に掲載しましたので、その記事をお送りいたします。

この世論調査は、ご回答者に謝礼（500 円の図書カード）をお贈りする代わりに謝礼相当額を社会事業団体に寄付する「寄付付き世論調査」という形で 2013 年から実施しています。今回はご回答者に選択いただいた 3 団体に以下の通り寄付させていただきました。

○あしなが育英会	=	190,500 円
○日本赤十字社	=	83,000 円
○毎日新聞東京社会事業団	=	45,000 円

寄付を選択されなかった方には図書カードを同封し、ご報告とさせていただきます。

このたびの世論調査へのご協力に重ねて深く御礼申し上げます。

2024 年 1 月 吉日
東京都千代田区一ツ橋 1 - 1 - 1
毎日新聞社 世論調査室